

阪口夕山 小さな尺八コンサート
特別企画

日本音楽集団

PRO MUSICA NIPPONIA

関西公演

とき

2025年1月31日(金)

18時30分開演(18時開場)

ところ

豊中市立文化芸術センター小ホール

特定非営利活動法人

主催

日本音楽集団

共催

阪口夕山

プログラム

1・日本民謡メドレー～南から北へ～ 福嶋頼秀 編曲 2000年

日本音楽集団では、ファミリー向け後援で、アレンジ物を演奏します。お客様に肩肘を張らずに和楽器の音色を楽しんでいただくためにお馴染みのメロディーを編曲しています。
「花」⇒「お江戸日本橋」⇒「ソーラン節」を演奏いたします。

2・己-ki-2輝 相澤洋正 作曲 2019年

2019年に創立55周年を迎えた当団体は、記念定期演奏会での目玉企画として、団内作曲家4人が一つずつ楽章を作曲し、4人の連作を発表しました。「己」には2つの意味が込められており、「各自の音楽的な個性の確立と「表現」、「切り開く」という意味で、現代邦楽の未来を見すえ挑戦し続ける当団の姿勢をも象徴しています。次の4楽章で構成されていますが、今回は2章のみ演奏します。

「1. 起」高橋久美子作曲 「2. 輝」相澤洋正作曲 「3. 奇」福嶋頼秀作曲 「4. 希」秋岸寛久作曲

3・ディヴェルティメント 佐藤敏直 作曲 1974年

第1楽章は、箏の軽やかな運びに乗って、尺八が伸びやかに歌い出す。四拍子と二拍子の複合、短調的傾向が特徴。第2楽章は尺八の主旋律と箏の並行四度の運びで始まり、教会旋律が支配、半音階的動き、変拍子的推移など、管の3パートは主役となり、ミステリアスな楽想。第3楽章は、基本的には舞曲であるが、冒頭からいきなり勇ましいメロディから始まり、終盤まで昂揚し続ける。

休憩(15分)

4・尺八協奏曲 雪解光 田野村聡 作曲 2024年 (本月初演)

『玄冬』(げんとう)。

作曲の着想を得るにあたり、委嘱者の阪口夕山氏から最初に授けられたキーワードである。氏の尺八人生を四季に準えた時、これから迎える季節こそが最後の四半期「冬」であるという、氏の尺八にかける覚悟・意気込みを感じるお題であった。

しかしながら、『玄(くろ)い冬』といういささかシブい響きを持つテーマと向き合いながら作曲の構想を練るにつれ私の意識は次第に「冬」の先に待ち受けるであろう「春」へと向かい始めるのを止められなかった。

なぜなら、四季は巡る。

『玄冬』とは、終わりの季節ではなく「始まる前」の季節。来たる春に向けて力を蓄え、種を蒔く季節。そんな捉え方も五行思想にはあるらしい。

大地を固く閉ざした雪は春光を浴び、軋み、崩れ、溶け出し、やがて小川となって流れ出す…

自分なりの『玄冬』観を夢想するうち、そんな光景が私の眼前に拡がっていった。

移ろう季節と人の一生。連綿たる時の流れと次代への希望に想いを馳せながら。

《冬嶺秀孤松》《春水満四澤》

その背中は堂々たる松の木のように、その音は四方の沢を満たす雪解け水の如し…

曲は単一楽章から成り、メロディ主体の構成や執拗ともいえる主題の反復には往年の日本音楽集団「らしい」サウンドへのオマージュを多分に含みつつ、思うままに筆を走らせた。

2024年、阪口夕山氏の委嘱により作曲。

5・ダンス・コンセルタントI(四季) 三木稔 作曲 1973年

作曲者が作曲を担当した舞踊シーンから四季を表現するように編成された。

「踊る春」、「水巡る」、「秋、そして」、「風の花」、「エピローグ」の5楽章です。

エピローグには、お楽しみ?も

出演者プロフィール



篠笛 あかる潤

東京都出身。学習院大学日本古代史専攻卒。
東京藝術大学別科邦楽囃子専攻終了。
NHK邦楽技能者育成会50期修了。
龍笛を芝祐靖氏、長唄の竹笛・能管を藤舎正生氏、邦楽囃子を藤舎華鳳氏に師事。

出雲大社楽人。曾祖父の作曲家弘田龍太郎(「浜千鳥」「春よ来い」等)の作品群の和楽器編曲や舞踊曲作品の創作をしている。



尺八Ⅰ 阪口夕山

1957年大阪府生まれ。甲南大学邦楽研究会で尺八を始める。都山流尺八を中村希山氏、普化尺八を三橋貴風氏に師事。NHK邦楽オーディション合格。第4回長谷校校全国邦楽コンクールにおいて、尺八部門第1位優秀賞を受賞。第7・8回同コンクール奨励賞を連続受賞。平成28年(第71回)文化庁芸術祭優秀賞を受賞。日本音楽集団 団員 大阪音楽大学邦楽科 講師 (公財)都山流尺八楽会 竹琳軒大師範 豊中三曲協会 会長。



尺八Ⅱ 田野村 聡

岡山県出身。島根大学総合理工学部卒。ギター・電子音楽制作、DJ等の音楽遍歴を経て18歳より尺八を始める。尺八を箕秀月氏、田辺冽山氏、田辺頌山氏、菅原久仁義氏に師事。

国内外での演奏活動の他、ゲーム/CM音楽のレコーディングやTV出演、著名アーティストのサポート多数。独習による作曲も手がける。



三味線 穂積大志

長唄三味線方。東音穂積大志 福島県出身。上智大学卒、東京芸大別科卒。

NHK邦楽オーディション合格。長唄東音会所属。日本音楽集団の団員として、ブラジル・イギリス・アメリカ・インドネシア公演に出演。くまもと全

国邦楽コンクール優秀賞。「志の輔らくご in PARCO」に過去4年に渡って出演。リモート三味線教授「おうちで三味線」主宰。



琵琶 久保田晶子

平家物語などの古典曲はもちろん、童話や民話落語を元に新作の語り作品を創作、自演もしている。アニメ・テレビ音楽の録音、劇中音楽への参加、器楽としてのアンサンブル演奏まで活動は多岐にわたる。国外オーケストラと武満徹作品のソリストとして共演するなど、国外での活動も多数。2019年琵琶楽コンクール第一位。文部科学大臣賞。



箏Ⅰ・二十絃Ⅰ 桜井智永

故木村雅楽慈寿・木村玲子両氏に師事。生田流箏曲正派邦楽会准師範試験に首席登第。正派音楽院本科音楽科卒業。NHK邦楽技能者育成会30期卒業。NHK邦楽オーディション合格。

現在、日本音楽集団団員、生田流正派邦楽会大師範(田辺雅穂)・正派合奏団団員・桐韻会会員。東京を中心に演奏・録音・指導等の活動を行っている。



箏Ⅱ・二十絃Ⅱ 三宅礼子

東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業、同大学院修了。学部在学中に安宅賞を受賞。

古典から現代音楽、ポップスフィールド、オーケストラとの共演など日本の楽器の魅力伝えるべく幅広く活動中。またテレビ出演、舞台公演、アーティストのCD、ドラマの劇中音楽レコーディングなどに参加。正派邦楽会師範、日本音楽集団団員、森の会会員、千葉大学非常勤講師。



十七絃 久本桂子

国立音楽大学卒業。箏を久本成子氏、二十絃箏を吉村七重氏に師事。久本玄智曲や現代邦楽分野での活動を主とするが、他ジャンルとのコラボレーションや海外公演等も積極的に取り組んでいる。現在、玄箏社師範。玄箏社

常盤会所属。日本音楽集団団員。東京藝術大学非常勤講師。お茶の水女子大学箏曲部講師。



打楽器 多田恵子

洗足学園音楽大学打楽器科卒業。東京藝術大学別科邦楽囃子専攻修了。フリーランスの打楽器奏者としてオーケストラや室内楽を中心に活動している。日本音楽集団の団員として国内及び海外公演(カナダ、ブラジル、メキシコ)

や文化庁主催の学校公演に参加。打楽器を岡田知之、邦楽囃子を望月彦十郎の各氏に師事。



打楽器 富田慎平

北海道帯広市出身、洗足学園音楽大学打楽器コース卒業。卒業時に優秀賞を受賞。NHK「日本の民謡」「民謡魂」テレビ東京「年忘れにつぼんの歌」フジテレビ「27時間テレビ」読売テレビ「猿ロック」などに出演。2022年

より日本音楽集団正会員。洗足学園音楽大学現代邦楽コース非常勤講師。



指揮 苦米地英一

イタリアや日本国内で数多くのイタリアオペラを指揮した他、国内各地の邦楽合奏団を指揮。2009年10月には、ウィーンフィルハーモニー管弦楽団のメンバーと邦楽オーケストラによるコンサートを指揮した他、2014年6月には

国立劇場主催公演を指揮。著書に「ヴェルディ・レクイエム誕生の秘密」、「ラ・タラヴィア誕生の秘密」。第5回ルイージ・マンチネリ国際オペラ指揮コンクール(イタリア)ファイナリスト。東京学芸大学卒業。日本音楽集団団員。



ナビゲーター 福嶋頼秀

和楽器のために多数の作品を作曲編曲。日本音楽集団のほか各地の合奏団、深海さとみ・藤原道山・小林幸子の各氏などが演奏。

また日本センチュリー交響楽団をはじめ、群馬響、東京フィル、アンサンブル金沢、広島響、九州響など全国各地のオーケストラからの依頼で、多数のコンサートの作曲編曲・企画構成・司会を手掛け、チョンミョンファン、メラニーホリデイ、中村雅俊、藤井フミヤ、Toshi各氏らが演奏。歌番組の指揮・編曲等も多数。

笛
あかる潤 ※
遠藤悠紀 ※
芝有維生 ※
新保有夢 ※
孫瀨誠 ☆
竹井一心 ☆
山本

笙
東田はる奈
三浦はな

箏
西原祐二
三浦元則

尺八
饗庭凱山
川俣夜山
阪口夕山
田野村聡
原郷隆
淵上ラファエル 広志
元永拓
米澤浩
渡辺淳

三味線
今藤政優 ☆
杵屋七三
二代目
三山貢正
長井麻江
穂積大志
蓑田弘大
蓑田司郎
守啓伊子 ※
山崎千鶴子

琵琶
久保田晶子
田原順子
藤高りえ子

箏
石井香奈
伊藤麻衣子 ※
岡山亮子 ※
木内麻由 ☆
久東寿子
熊沢栄利子
桜井智永
佐藤里美
島崎春美 ※

城ヶ崎美保
久本桂子
丸岡映美
三宅礼子
森真理子
山田明美
喜羽美帆
渡辺正子

打楽器
白杵美智代
尾崎太一
島村聖香 ※
多田恵子
富田慎平
山内利一
廬慶順

指揮
稲田康
苦米地英一

作曲
相澤洋正
秋岸寛久
川崎絵都夫
篠田大介 ※

高橋久美子
福嶋頼秀

アートマネジメント
大西愛子 ※

楽器・舞台
中島隆

代表
尾崎太一

副代表
米澤浩

事務局
中山美穂子

永久名誉団員
長澤勝俊
田村拓男

(☆印は新入団員
※印は休団中)
2024年5月現在

賛助会員へのお誘い

1990年10月、特定非営利活動法人日本音楽集団が発足したのを契機に、賛助会員を募集しています。

多くの方々からの支援を仰ぎ、息の長い活動の定着と発展を目指したく、ご協力をお願い申し上げます。

年間 ◆個人会員10,000円(1口以上)
◆法人会員30,000円(1口以上)

ホームページにおいても、お申し込み方法など詳しくご案内しております。



【賛助会員】 (口数・五十音順)

【法人会員】

日凸運送株式会社

【個人会員】

友杉毅
伊藤藤哲
伊藤藤美
伊藤藤美
伊藤藤美
伊藤藤美

池内伸子
内山小次郎
織田澤康寿
柿崎やよい
新保美子
西川玲恵
福田浩平
福田暉男

堀保之徳
三宅一希
元永明希
元永美代子
森繁美八
山本福八
他2名
個人会員計20名
(5/8/2024現在)

日本音楽集団

1964年創立。伝統的な日本の楽器である、箏・尺八・三味線・琵琶・胡弓・笛、小鼓・太鼓などの打楽器、笙・箏などの雅楽器による和楽器オーケストラです。和楽器数十名と指揮者による大合奏は迫力満点です。

現在では、定期演奏会を中心に、全国各地での公演、教育機関での音楽鑑賞会、録音・放送・映画・演劇などさまざまな分野で演奏活動を行っています。

海外では、ヨーロッパ、アメリカ、ロシア、中国、東南アジア、オーストラリア等、31カ国151都市で公演を実施。アイザック・スターン、ヨー・ヨー・マヤ、ゲヴァントハウス・オーケストラ、ニューヨークフィルとの共演を実現、海外でも、高い評価を得ています。

文化庁芸術祭大賞、第2回音楽之友社賞、レミー・マタン音楽賞、モービル音楽賞、など受賞歴多数。



箏・三味線・十七絃・二十絃箏・二十五絃箏
大正五年創業

田波楽器株式会社

〒550-0025 大阪府西区九条南2丁目16-36
TEL: (06)6586-0633 (代表)
FAX: (06)6583-7566
E-mail: tanamigakki@amethyst.bforth.com

磨き抜かれた竹の響き

一城 銘尺八



〒564-0073 大阪府吹田市山手町2-16-38
(TEL) 06-6389-2033 (FAX) 06-6389-5844
(MAIL) ichi_jou@pop06.odn.ne.jp

特定非営利活動法人 日本音楽集団

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚3-17-1 滝沢ビルB1 TEL 03-3378-4741 FAX 03-3376-2033

ホームページ <http://www.promusica.or.jp>